

ボールパーク誘致市民説明会（西部地区会場）

【質疑応答記録】

日時：平成30年2月22日(木) 18:30~19:40

会場：北広島市農民研修センター 研修室

□ 市民からの質問、意見

→ 市の回答

- 道路交通について、紹介のあった整備だけでは十分でないのではと感じます。候補地から国道36号線につながる道路の拡幅なども対策として必要ではないでしょうか。
 - 整備を行うには当然財政支出が伴い、限られた予算の中で、最大限の効果を生む内容の整備を行う必要があります。既存道路の拡幅については、現段階では候補地に接する道路の整備を想定しています。

- 市内で細かく説明会を開催してくれてありがたく思っています。当初から、誘致に関して何かできることがあればと思っていました。様々な構想が紹介されましたが、立地が決定することがまずは第一条件だと思いますので、決定に向け西部地区住民としても何かできることはないでしょうか。
 - 他の地区でも同様の声があり、大変心強く感じています。様々な取りざたされ方をしていますが、「何処対何処」のような構図は決して望ましいものではないと感じており、球団の構想がどの場所でなら実現できるかが一番大事なことだと思っています。ですので、どこで署名活動をしているからうちでもやるなどの対応をすることは考えていません。今日のような場に、皆様がわざわざお越し下さり声を発していただいていることに球団は熱意を感じているとのことでしたし、今のようなお話も引き続き球団へ伝えていきます。

- 球団が、大きな理想をもって地域と共にまちづくりを進めたいという思いがわかり、とても共感しています。北広島市が札幌の一部ではなく、未来に向けて発展していける構想だと思いますが、社会の年齢構成などを考慮した対応もしてもらいたいです。
 - 地域と共にまちづくりをという部分については、実務者協議の中で一番時間をかけて議論してきた部分です。イメージ図にあった子育て支援施設などは、これからのまちのあるべき姿を考えて盛り込まれたものだと認識しており、アクセスや各施設機能などにおいても、社会の実情に合わせたつくりを球団と共に考えていきたいと思っております。

- 年間を通じた活用についてどのような考えがあるのでしょうか。
 - ➔ 協議の場では冬季スポーツでの活用や、冬季キャンプなどでの活用が話題として出ています。当然、通年で楽しむ事ができる施設を目指していますので、立地場所が決まったのちに、さらに詳細な検討がされるものと思っています。

- 北広島市民の熱意を感じたとの球団の方の言葉がありましたが、市内全域でのぼりを立てるなど、アウトレットパークなどで北広島を訪れた市民以外の人たちが、北広島市の熱意を感じるような取り組みがもっと必要ではないでしょうか。
 - ➔ 誘致という段階においては、これまで最小限の予算の中で、知恵を出し合い、また市内の各種団体と協力しながら活動を進めてきました。仮に当市に立地が決まった際には、次の段階としてさらに機運を高める取り組みをしていくことも大事だと思っています。

- 周辺には高校や福祉施設がありますが、それぞれに影響は出ないのでしょうか。
 - ➔ 周辺施設に対して市の考えをお話ししたうえで誘致を進めてきました。また、球団との間でも、周辺施設に考慮した施設整備が必要であることを確認しています。

- 道内全体での経済効果について話がありましたが、そのうち北広島にどのくらいの効果があるのでしょうか。
 - ➔ 現段階で内訳を示すことはできませんが、札幌市に立地となった場合は道内の経済効果のほとんどが札幌市内のものとなることに対し、北広島市に立地された場合は、北広島市内はもちろんのこと、近隣市町村を含め広域にその効果が波及されるとの調査報告を聞いています。